

アビリンピックやまぐち2025

ビルクリーニング 競技課題

◎ 一般的な注意事項

1. 課題1は、時間が定められています。

課題1：10分

※但し競技者の人数によっては、競技時間が過ぎても作業を最後まで完成させることもある。

2. 使用する資機材は、支給されたもの以外は使用できません。

3. 競技採点は、作業準備、作業動作（手順）、仕様誤り、作業態度、作業時間の5面から審査し、

加点方式によって行われます。

4. 作業に適した服装をしてください。

5. 作業開始の指示は審査員が行います。

6. 作業ごとに入退室を行う際には会釈（軽く挨拶や礼）をしてください。

7. 「始めます」「終わります」の申告と入退室の際の「失礼します」「失礼しました」は、声を出して競技

者自身で行うことにします。

8. 挨拶以外の不必要な声を出してはいけません。

※声を出すことが困難な場合は、挙手のみで構いません。

◎ 課題1：弾性床清掃及び机上清掃

1. 作業面積は16㎡（4m×4m）とし、幅木により区画とします。

2. 床材質はPタイルの床面とします。

3. ゴミ処理・床面の掃き・拭き作業及び机上拭きの作業です。

4. 作業に使用する色々な資機材・消耗品は、作業用カートに乗せてあるものを点検してください。
5. モップの柄は、長さが調整できるので、作業前に自分で操作しやすい長さに調整してください。
6. 乾式モップ用クロスは競技者が作業前に取り付けて点検してください。
7. 床のゴミは「おがくず」とし 50ml 程度をまいたものとします。
8. 幅木の上には壁があるものとして作業を行ってください。
9. 作業場所にある机は移動させないでください。
10. 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。

◎ 資機材一覧表

1. 各競技場に準備されているもの

(1) 課題1

品名	寸法又は規格	数量	備考
作業用カート	ビルクリーニング技能検定資機 材に準拠	1台	
作業標示板		1個	
ワンタッチモップ柄	ワンタッチアルミ伸縮柄	1本	
ラーグ（モップ房）	260 g 白色	1枚	
小型ぼうき	30cm 幅用	1本	
乾式モップヘッド	63cm	1枚	
文化ちり取り	ビルクリーニング機能検定資機 材に準拠	1個	

タオル	むじみずぶようあおいろまい 無地 水拭き用(青色) 1枚、 ふきようはくしよく から拭き用(白 色)1枚	まい 2枚	
ダスタークロス	せんちめーとるはばふしよくふ 69cm 幅の不織布	まい 1枚	
ぶくろ ビニール 袋	ばこようたいふくろ ゴミ箱用替袋	まい 1枚	

2. 競技者が持参するもの

ひんめい 品名	すんぽうきかく 寸法又は規格	すうりょう 数 量	びこう 備考
さぎょうぎうえした 作業着(上・下)		ちゃく 1 着	
さぎょうぼうまたさんかくきん 作業帽又は三角巾		こ 1 個	
さぎょうぐつ 作業靴		そく 1 足	

(注意)

ちゆうい

持参するものは、

じさん

上記のものに限るが、

じょうき

同一種類のものを

かぎ

予備として持参することは

どういちしゅるい

差し支え

よび

ない。

じさん

さ

つか

かだい だんせいゆかせいそうおよ きじょうせいそう
課題 1 弾性床清掃及び机上清掃

じかん ふん さぎょうしょう
時間：10分 作業仕様1－1

さぎょうこうてい 作業工程	さぎょうほうほう 作業方法	ほそくじこう 補足事項	びこう 備考
しきざい じゅんぴ 資機材の準備	さぎょう ひつよう しきざい かいじょう 作業に必要な資機材はすでに会 場 じゅんぴ に準備されている。 ひつよう しきざいおよびすりょう しきざい (必要な資機材及び数量は資機材 いちらんひょう さんしょう 一覧表を参照のこと) え ながさ ちょうせい ①モップ柄の長さを調整する。 ②ダスタークロスを かんしき 乾式 も っ ぶ へ っ ど そうちやく モップヘッドに装着する。	しきざい かふそく な く じゅんぴ 資機材が過不足無く準備 てんけん されているか点検し、 いじょう もうしでる 異常があれば申し出る。 え しょうてい い ち たて 柄は所定の位置に立て、 かんしき 乾式モップヘッドはカー じょうぶ しょうてい い ち お ト上部の所定の位置に置 く。	しきざい 資機材 の てんけん 点検 しゅうりょうご 終了後、 かかりいん し じ 係員の指示 したが に従い、 しょうてい い ち 所定の位置 た に立つ。
きょうぎかいし あいさつ 競技開始の挨拶	しょうてい い ち た ち しんさいいん はじめ 所定の位置に立ち、審査員の始めの あいず 「はじめます」 あいさつ おこない 合図で「はじめます」と挨拶を行い、 きょうぎ かいし 競技を開始する。	かたて れい 片手をあげ、礼をする。	こえ だ して 声を出して はじめます 「はじめます」 さぎょうかいし と 作業開始 しんこく を申告する。
さぎょうじゅんぴ 作業準備	1 さぎょう か ー と ほかんばしょ さぎょう ①作業カートを保管場所から作業 ばしょ ちかく いどう 場所の近くへ移動する。 2 さぎょうひょうじばん たて ②作業標示板を立てる。	しょうてい い ち さぎょう 所定の位置に作業 ひょうじばん たて 標示板を立てる。	
にゅうしつ あいさつ 入室の挨拶	いりぐち しつない む かって にゅうしつ 入り口にて、室内に向かって入室の あいさつ おこなう 挨拶を行う。	「しつれい 」とう いちれい 「失礼します」等、一礼、 あいさつ にゅうしつ 挨拶し入室する。	
あ げ イス上げとゴミ	1 さぎょうまえ い す つくえ うえ ①作業前にイスを 机 の上にあげる。 2 ごみばこ セ ッ ト ごみぶくろ ②ゴミ箱にセットされているゴミ袋	つくえ う ご か さ ない ・机は動かさない。 い す つくえ よすみ ・イスは 机 の四隅からは	
しより 処理			

い す あ げ る (1)イスを上げる ご み かいしゅう (2)ゴミ回収 ご みぶくろ (3)ゴミ袋のセ ット	し ょ り ごと処理する。 ご みぶくろ でぐち ③ゴミ袋を出口においてあるカート ぶくろ い れ る ゴミ袋に入れる。 ご みぶくろ ふくろ と り だ し ④ゴミ袋のスぺア袋を取り出し、 ごみばこ セ ッ ト ゴミ箱にセットする。 ごみばこ つくえ う え あ げ る ⑤ゴミ箱を机の上に上げる。	だ み出さないように正しく のせる。 ごみばこ つくえ ・ゴミ箱は机から、はみ だ 出さないように正しくの せる。 び に ー るぶくろ た だ ・ビニール袋を正しくセ ットする。	
じょじんさぎょう 除塵作業 は さぎょう (掃き作業)	かんしき え そうちやく ①乾式モップヘッドを柄に装着し、 そと い ぐち じょじん さぎょうばしょ 外から入り口を除塵し、作業場所へ はい 入る。 い ぐち おく む みぎはばきがわ ②入り口より奥に向かって右幅木側・ はばきがわ つくえ した ちゅうおうぶ じゅん 幅木側・机の下・中央部へと順に さぎょう おこな 作業を行 う。 ぜんしん でぐち む か ③前進しながら出口に向かって1箇 しょ あつ 所に集める。 え はず ④ヘッドをモップ柄から外す。 しょうずみ ⑤使用済のダスタークロスをヘッド はず から外す。 え もど ⑥柄とヘッドをカートに戻す。 しょう ぶんか ち り と り も ⑦小ぼうきと文化ちり取りを持って あつ 集めたゴミをとる。 とりのこし てんけん ⑧ゴミの取り残しがないか点検する。	へん ひろいほう ・ヘッドの辺は広い方を せんこう あかしるし 先行させる(赤印をつけ てある)。 ふ ・ゴミを踏まないように あしば かくほ 足場を確保する。 ゆか はな ・ヘッドを床から離さな い。 しょうず ・使用済みクロスはカー ふくろ なか い トの袋の中に入れる。 とりのこし ・ゴミの取り残しがあれ しょう ぶんか ば小ぼうきと文化 と とりのぞ ちり取りでゴミを取り除 く。 じょうぶ ・ヘッドは、カート上部の しょうてい い ち お く 所定の位置に置く。 めん ・ヘッドはスポンジ面を	ゴミはおがく ずを50ml程 どきんとう ま 度均等に撒い ている。 てんけん さい 点検の際に こえ だ 声を出さな いこと。

	しょう ぶんかち り と り ⑨ 小 ぼうき、文化ちり取りをカート おさ に収める。	うえ おく 上にして置く。	
--	---	------------------	--

さぎょうこうてい 作業工程	さぎょうほうほう 作業方法	ほそくじこう 補足事項	びこう 備考
みずぶき 水拭き（モップ）	ぜんたいめんせき ふ く ① コート全体面積を拭く。 はばきがわ つくえ した ちゅうおうぶ じゅん ② 幅木側、机 の下、中央部の 順 に ふ く 拭く。 まわり つくえ あしもと ふさいと ③ コーナー周り と 机 の足元は房糸 て そえて ふ に手を添えて拭く。 ときどきうらがえし ぜんたい ④ モップは時々裏返し、モップ全体 つかって ふ を使って拭く。 よこふき こうたい ⑤ モップは横拭きとし、後退しながら ふ ら拭く。	ふ のこ ふ ・拭き残し、拭きむらのな いようにする。 よこふ え せんたん ・横拭きは柄の先端に おやゆび そえる きほん 親指を添えるのを基本と する。 はばき つくえ きやくぶ ふ ・幅木、机 の脚部に触れ ないようにする。 ふ いた ふ ・拭いたところを踏まない ようにする。	
ばこ い す お ゴミ箱とイスを下 ろす	あんぜん おと た おろ 安全に音を立てないように下す。	あし うえ お 足の上に落とさないよう ちゅうい に注意する。	
きじょう ふ 机上拭き	あおいろ た お る はちおり ① 青色 の タオル を 八折 に して も 持つ。 しかくくつくえ えん そって ふ ② 四角く 机 の縁に沿って吹く。 よごれて めん ③ タオルが汚れてきたらきれいな面 だして ふ を出して拭く。 よこふき たてふ ④ 横拭き・縦拭きを行う。	ふ のこ ふ 拭き残し、拭きむらのない ようにする。	

	つくえ うえ みずぶき あと はくしょく ⑤机の上を水拭きした後に白 色 ふ き おこな のタオルでから拭きを行 う。 みずぶき どうよう さぎょう ⑥水拭きと同様①～④の作業を行う		
てんけん 点検	ゆびさしました もくしてんけん おこな 指差し又は目視点検を行 う。	しきざい わすれ ご み と 資機材の忘れ、ゴミの取り のこ てんけん おこな 残しなどの点検を行 う。	てんけん さい 点検の際に こえ 声をださな いこと。
たいしつ あいさつ 退室の挨拶	でぐち しつない む か っ てたいしつ 出口にて室内に向かって退室の あいさつ おこな 挨拶を行 う。	しつれい どう いちれい 「失礼しました」等、一礼 あいさつ おこな し、挨拶を行 う。	
しきざい かたづ 資機材の片付け	さぎょうひょうじばん さぎょう しゅうのう 作業標示板を作業カートに収 納 さぎょう しよてい い ち もど し、作業カートを所定の位置に戻 す。		
しゅうりょうあいさつ 終了挨拶	しよてい い ち た ち しゅうりょうあいさつ 所定の位置に立ち、終 了 挨拶を おこな 行う。	お わ り ま し た しゅうりょう 「終わりました」「終 了 とう い し ひょうじ しました」等の意思表示 おこな を行 う。	